

# 東児地区福祉活動計画

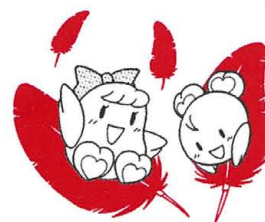
～自然を活かした

安心・安全なまち 東児～



平成25年2月

東児地区社会福祉協議会  
(東児地区福祉活動計画策定・推進委員会)  
玉野市社会福祉協議会



この資料は、共同募金の配分金  
によって作成しております。

# 1.『東児地区福祉活動計画』ってなあに？

『**住み慣れた地域で、これからも安心して暮らしたい!!**』

これは多くの方の願いではないでしょうか？

しかし、いま地域では…

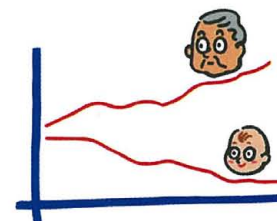
『高齡化が進んで子どもが減っている…』

『相談したいけど、どこに相談すれば…』

『交通の便が悪くて困る…』

『大きな災害が起こったらどうしよう？』

こんな問題や悩みが山積みですね…。どうしよう…。



## 今こそ地域がまとまる時です!!

みなさんが感じている問題や悩みを『**地域全体の課題**』と考え、その課題を『**地域みんなで考え**』『**解決に向けて活動する**』ことが重要です。

これが『**地域福祉**』の考えです。



東児地区では、この『**地域福祉**』の考えを進めるために、委員会を立ち上げ『**東児地区福祉活動計画**』をつくりました。

今後、この計画に沿った活動を行い、さらに住みよい東児地区を目指します。



## 2.『東児地区福祉活動計画』の内容は？

### 理念『自然を活かした 安心・安全なまち 東児』

この理念は東児地区を目指す姿です。この実現のために以下の課題とそれに対する取り組みを考えました。



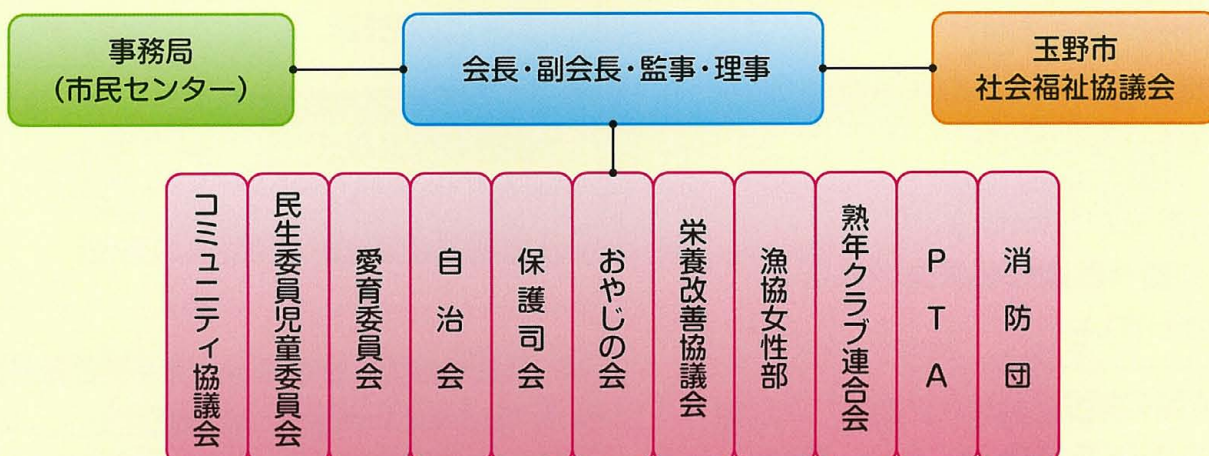
課 題	取 り 組 み
<p><b>【子育て支援の不足】</b> 少子化の中、児童への見守りが不十分である。</p>	①【児童の放課後預かりサービスの実施】
<p><b>【公共交通が不便】</b> 買い物、通院や石島への海上交通も不便である。</p>	②【アンケート調査による地域住民の福祉ニーズの把握】
<p><b>【相談先が分からない】</b> 介護や医療の相談先がどこか分からない。</p>	③【地域だけでは解決できない生活・福祉課題の提言活動】
<p><b>【情報の提供方法が不十分】</b> 広報誌等が読みにくい。高齢者等は回覧板を回すことが困難。</p>	④【知識向上のための講習会の開催】
<p><b>【高齢者への支援が不足】</b> 高齢者の集う場所が不足している。見守り体制も不十分。</p>	⑤【身近で相談できるボランティアの育成】
<p><b>【街が暗い】</b> 街灯の老朽化等により、地域の多くに暗くて危険な場所がある。</p>	⑥【地域の課題を共有したり、解決に向けた話し合いの場づくり】
<p><b>【マナーが悪い】</b> ゴミの分別ができていない。交通マナーが悪い。</p>	⑦【支えあいマップづくり】
<p><b>【人口の減少】</b> 農業振興地域が多く、自由に家を建てることができない。</p>	⑧【分かりやすい広報誌や回覧文章等の作成及び働きかけ】
	⑨【身近な場所でのふれあい・いきいきサロンの実施】
	⑩【危険箇所等発見のためのまちの点検活動】
	⑪【サロンや自治会での出前講座の活用】
	⑫【自然を活かした地域の活性化】

### 3.『東児地区福祉活動計画』どうすすめる？

この計画に沿った取り組みをすすめるためには、地区内の様々な団体が、力を合わせて取り組むことのできるネットワーク（組織）が必要となります。

東児地区では、このネットワークとして『**地区社会福祉協議会**』通称『**地区社協**』を市民センターに事務局を置き設立することにしました。

#### 【地区社協の組織図】



今後は、この『**地区社協**』を中心として、市社協や市役所、専門機関と連携をしながら計画をすすめていきます。



『**地区社協**』は、**東児地区で暮らす全ての人**が**会員**です。  
また『**地区社協**』の活動は、誰でも気軽に参加できるものにしていきます。

一人ひとりが『**地区社協**』の活動にできる範囲で参加して  
『**自然を活かした 安心・安全なまち 東児**』  
を実現しましょう!!



この資料は、共同募金の配分金によって作成しております。